

第173回(令和6年2月度)ウォーキング同好会の報告

梅の開花シーズンには毎年実施している「室積海岸と冠山総合公園」のウォーキングを快晴で春の訪れを感じる2月17日(土)に実施。例年開催されている梅まつりも開催中で好天の影響で来園者数は多く、梅園内では七分咲きの梅の開花を楽しんでいました。

当日は冠山総合公園事務所周辺に集合し、日本の名松百選に選ばれている室積海岸方面に向けて出発。室積海岸の砂浜の中や松林の中をのんびりと歩いた後、菅原道真公ゆかりの冠天満宮では、上り口から少し疲れる位の階段数を上り境内に到着。その後梅園内の紅梅や白梅の開花状況や香りを感じながらの散策を実施。※2/17時点の梅の開花情報：みごろ

- 10時00分：冠山総合公園の事務所周辺に集合。室積海岸方面に向けて出発。
- 10時30分：砂浜を約10分程度歩いた後、188号線の国道沿いを引き返す。
- 11時10分：冠山天満宮方面に向けて歩き、少々きつい階段を上り、境内に到着。
：参拝と休憩をした後、梅園内を散策。(梅園の入園料：100円)
- 11時30分：梅園内の東屋に到着。ここで昼食及び歓談。
- 11時00分：昼食後、梅園出入口で解散。

(本日の万歩計：7,900歩、参加者：13名)

以上、次回のウォーキングも宜しくお願い致します。

AYSA交流啓発・健康福祉部会
(ウォーキング同好会) 世話人：長棟章



しだれ梅



ウォーキング中



ウォーキング中



室積海岸の松林



参加者の皆様



名松百選：石碑



参加者の皆様



室積海岸



ウォーキング中



ウォーキング中



冠天満宮



冠山総合公園の梅園



ウォーキング中



ウォーキング中



梅小町

紅梅

- 冠山総合公園：県内最大の梅園で、瀬戸内海が見渡せる丘には100品種、約2000本の紅梅、白梅が春の香りを漂わせる
- 室積海岸：瀬戸内海国立公園に位置し、約5kmにわたって弧を描く白砂青松の海岸
- 冠天満宮：菅原道真が大宰府に左遷された旅路で立ち寄り住民からのもてなしに対するしるしとして置いて旅立たれた冠を祀る



参加の女性陣

次回(第174回)のウォーキングは、令和6年3月16日(土)に実施予定です